



高尾の鐘 第6号

文責：校長 石橋博道

7月生活目標 後片付けはしっかりと！ 片付けは 次の人への 思いやり

教育週間中のご来校ありがとうございました。

6月22日（金）～29日（金）の教育週間には、延べ499人の方にご来校いただきました。ご多用な中、また、足下の悪い中お越しいただき、誠にありがとうございました。中には、何度も足を運んでくださった方もいらっしゃったようです。子どもたちの様子をご覧いただき、いろいろなご感想をもたれたことと思います。お気づきになったことは、遠慮なく担任までお知らせください。

土曜授業(6/23)

昨年度から、長崎市では、これまで以上に家庭、地域との連携を密にするために、教育週間中の土曜日に授業参観を実施しています。おかげで、格段に来校者が増えました。

全校道徳授業参観

各学年の発達段階にあわせた資料を使いながら、各学級で、「命の大切さ」「思いやり」といったテーマで道徳の授業を行いました。これは、従来からの取組ですが、道徳が今年度から「特別の教科」という扱いになり、各担任も授業の進め方や評価の方法などについて研究しているところです。これまで以上に、テーマについて深く考えたり、仲間と話し合ったりする場を重視するようにしています。



メディア講習会

昨年に引き続きメディア指導員を招聘し、その危険性について学びました。3・4年生向け、5・6年生向け、そして保護者向けの3本の講義を行いました。

例えば、知らず知らずとテレビやゲームへの依存が始まり、あげく失明したり、最悪死に至ったりしたケース。LINEでのやりとりを省略した言葉で行ったために誤解が生じ、人間関係が壊れ、仲間外しやいじめに発展したケース。さらには、子どもが親のスマートフォンを使っているときに誤って操作したために会社の情報が漏れ、解雇、賠償責任まで負ったケースなど、利便性の陰に隠れたトラブルについて、実例を挙げながら詳しくお話ししていただきました。



メディアへの依存による生活習慣の乱れやSNSによるトラブルなどについては、よく耳にはするものの、身近なこととして危機感を感じてきていないのが実情ではないかと思います。決してテレビやゲーム、PCやスマートフォンが悪いものではなく、あくまで使う側の問題です。そして、まだまだ未熟な子どもたちを危険から守るのは、私たち大人の役目です。各ご家庭で、ルールや約束事を決め、徹底することが大切です

育成協主催「風船バレーボール大会」



土曜参観の後、いったん帰宅して、昼食をとって集まるには、開始時刻が早すぎたかもしれません。子どもたちの人数は例年とあまり変わらなかったようです。しかし、大人の数はいつもよりも多かったようです。各学年の子どもや大人がバランスよく入るようチーム分けをして、16チームで楽しみました。

たかが「風船バレーボール」と思うなかれ！なかなか思うようにコントロールできない風船に、みんな悪戦苦闘。でも、そこがこのゲームの面白いところで、大人も子どもも楽しく遊び、親睦を深めることができました。